

## 指定管理者制度管理運営評価シート

施設名称	高齢者生活福祉センターふれあい羽衣	評価対象年度	令和2年度
指定管理者名	社会福祉法人 村上岩船福祉会	所管課	介護高齢課
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日(5年間)	評価者(課長)	大滝きくみ

### ①事業実績

利用実績	令和2年度当初入居者数 12名 途中入所3名、退所3名、年度末入居者 12名
サービス向上の取り組み	定期的に趣味の助長や季節の応じた行事を新型コロナウイルス感染症防止に配慮しながら、センター内を中心に対応した。

### ②管理経費

(単位:千円)

区分	前々年度 (H30年度)	前年度 (R元年度)	当該年度 (R2年度)	合計	備考
収入	指定管理料	13,501	13,283	13,718	40,502 基本協定額:67,075千円
	利用料金	1,824	1,846	2,029	5,699
	自主事業収入				
	その他	95	29	136	260
支出	計	15,420	15,158	15,883	46,461
	管理経費	15,420	14,902	15,745	46,067
	(うち人件費)	10,203	9,654	10,174	30,031
	(うち光熱水費)	2,130	2,128	2,049	6,307
	(うち修繕費)	638	164	430	1,232
	(うち委託料)	1,183	1,196	1,223	3,602
	自主事業費				
	計	15,420	14,902	15,745	46,067
	差引		256	138	394

### ③評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点				
管理運営基本方針	基本方針の理解・周知	公の施設としての性格や管理運営の基本方針を理解し、利用者やスタッフへ周知しているか	10	5	10.0				
		利用者の立場に立ち、公の施設として市民の平等な利用を確保する運営を行っているか							
(評価理由)									
サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や事業計画に基づいて適切に提供されたか	10	4	8.0				
		サービス向上、利用促進への具体的な取り組みがされているか							
		利用者への情報提供を適時かつ十分に行っているか							
	業務改善によるサービス向上	事業計画とサービス提供に差異が生じている場合、原因究明に必要な取り組みがなされているか	10	4	8.0				
		業務改善が必要な場合、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われ、効果が表れているか							
	利用者の意見・要望への対応	利用者アンケート等を適切に実施・分析し、利用者ニーズの把握に努め、満足度向上のための具体的な取り組みに反映させているか	8	4	6.4				
		利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか							
	自主事業の実施状況	利用者へサービス向上につながる自主事業を実施しているか	4	3	2.4				
		利用者のニーズを踏まえた自主事業を実施しているか							
(評価理由)									
季節に応じた行事を新型コロナウイルス感染症防止に配慮した形で実施し、入居者の健康づくりや楽しみづくりを行っている。入居者からの要望や意見は個別に随時対応しており、満足度調査を実施し改善に結びつけている。なお、自主事業は施設の性質により行っていない。									
収支計画・実績	効果的・効率的な支出	計画に基づく適正な支出が行われているか	10	4	8.0				
		支出に見合う効果は得られているか							
		経費縮減の具体的な取り組みはされているか							
適切な会計管理・手続	収入金を区分し、適切に管理を行っているか	8	4	6.4					
		指定管理業務に関して口座を分け、適正な会計処理がなされているか							
(評価理由)									
消耗品の節約や共有暖房等の節電、廊下の床暖房を冬期間のみの使用とするなど経費の節減に努めている。									

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
組織管理体制	適切な人員配置	必要な人員(人数・有資格者等)が必要な場所に適切に配置されているか	4	4	3.2
	連絡・連携体制	定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか	4	4	3.2
	再委託管理	再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認がなされているか	4	4	3.2
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、コンプライアンスに関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか	4	4	3.2
	安心・安全への取り組み	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	4	4	3.2
	コンプライアンス	個人情報保護、その他の法令順守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用がなされているか	4	4	3.2
	(評価理由)	総合防災訓練やふれあい羽衣単独避難訓練など計画に沿って実施している。園の防災委員会や感染症委員会、救急医療電話相談普及啓発講演会等へ参加し、職員の資質向上を図っている。また、職員間で情報共有しトラブルの未然防止に努めている。			
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	8	4	6.4
	警備業務	施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故、犯罪等の未然防止に役立っているか	4	4	3.2
	備品管理	設備・備品の整備や整頓、利用者使用する消耗品等の補充が適切に行われているか	4	4	3.2
	(評価理由)	消防設備点検、自動ドア点検など施設保守管理点検を適切に実施している。また、新型コロナウイルス感染症防止策を行い安全安心な施設管理に努めた。			

#### ④総合評価

評価点合計	81.2	評価ランク	A
-------	------	-------	---

#### ⑤管理運営に対する全体的な評価

入居者の加齢が進み支援が必要な方が増加しているが、関係者と調整を図りながら個人にあった支援方法を行い、入所者の要望や相談にも個別に対応するなど適切に対応している。研修や委員会へ参加し、必要な知識の習得、資質の向上を図っている。施設の管理も適切に行われている。

#### ⑥次年度の管理運営に対する指導事項等

引き続き、新型コロナウイルス感染症防止対策を行い、入所者が健康で安心して生活できる施設運営に努めていただきたい。

#### 記入要領

- 「評価段階」は5段階(5~1)により評価を行うこと。
- 「評価点」は、配点に以下の評価段階による係数を乗じて算出すること。

評価段階	評価点係数	評価基準
5	1.0	特に優れた取り組み、対応が行われている。特に成果が現れている。仕様書等より特に優れた提案がなされ実施している。
4	0.8	優れた取り組み、対応が行われている。成果が現れている。仕様書等より優れた提案がなされ実施している。
3	0.6	適切な取り組み、対応が行われている。適切に仕様書等のとおり実施している。
2	0.4	一部改善が必要な取り組み、対応がある。仕様書等に規定されている項目を一部行っていない。
1	0.2	全面的な改善が必要な取り組み、対応がある。全面的に仕様書等に規定されている事業を行っていない。

- 「評価ランク」については、評価点合計により以下のとおりとする。

評価ランク	区分	評価基準
S	95.0以上	管理施設運営状況が、特に優れている。
A	80.0以上95.0未満	管理施設運営状況が優れている。
B	60.0以上80.0未満	適正な管理施設運営状況である。
C	60.0未満	管理運営状況に改善の必要性がある。